

2008年度第2回地域連携クリティカルバス分科会

テーマ:がんの地域連携クリティカルバスの実践と課題

2006年のがん対策基本法、2007年のがん対策推進基本計画を受けて、全国のがん診療連携拠点病院では「がん」の地域連携クリティカルバスを5年以内に整備することになりました。

このため全国各地でがんの地域連携クリティカルバスの運用スタートが始まっています。

今回の地域連携クリティカルバス分科会では、このように各地で実践されている「がんの地域連携クリティカルバス」について実情報告と討論を行います。多数のご参加をお待ち申し上げます。

- ・日時 2009年2月28日(土) 12:00～16:30
- ・会場 国立国際医療センター国際医療協力局5階大会議室
(〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1)

・プログラム

- 12:00 受付開始
- 12:50～13:00 開会
日本医療マネジメント学会理事長 宮崎久義
- 13:00～13:50 基調講演 「がん地域連携について」
日本医科大学医療管理学教室主任教授 長谷川敏彦
- 14:00～15:40 がん地域連携クリティカルバス事例報告
 - 1) 胃がん・大腸がん
済生会若草病院外科部長 佐藤靖郎
 - 2) 乳がん
前橋赤十字病院乳腺・内分泌外科副部長 池田文広
 - 3) 前立腺がん
東京慈恵会医科大学准教授、
東急病院泌尿器科医長 山崎春城
 - 4) がん地域連携クリティカルバス研究事業紹介
国際医療福祉大学三田病院副院長 武藤正樹
- 15:50～16:30 パネルディスカッション
「がんのシームレス連携を目指して」(一部演者公募)
特別発言 厚生労働省(予定)
- 16:30 閉会

〈募集要項〉

- 会費 5,000円(但し、非学会員10,000円)
- 定員 150名
(定員を満たし次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申し込み下さい)
- 受付期間 2009年1月5日(月)～1月30日(金)
- 問合せ先 日本医療マネジメント学会事務局
- パネルディスカッションの演者を募集します。
希望者は所属・氏名・演題名・および抄録(600字程度)をE-mailにて日本医療マネジメント学会事務局宛(jhm@space.ocn.ne.jp)に送信下さい。採否は一任下さい。なお、演者は学会員である必要があります(締め切り2009年1月30日(金)必着)。

支部学術集会開催案内

—第4回和歌山支部学術集会—

当番世話人 和歌山県立医科大学附属病院病院長 畑埜義雄

- ・テーマ goodコミュニケーション～より良き医療連携をめざして～
- ・日時 平成20年12月13日(土) 9:00～17:00

- ・会場 和歌山県勤労福祉会館(プラザホープ)(和歌山県和歌山市北出島1-5-47)
- ・内容
 - ・特別講演1 トヨタ記念病院病院長 稲垣春夫
 - ・特別講演2 ICF(国際コーチ連盟)
プロフェッショナル認定コーチ 渡辺照子
 - ・シンポジウム「地域医療連携」
 - ・一般講演(口演、示説)
 - ・クリティカルバス展示 ・ランチョンセミナー
- ・問合せ先 公立大学法人和歌山県立医科大学事務局病院長 中阪康仁
〒641-8510 和歌山市紀三井寺811番地1
TEL 073-441-0516 FAX 073-441-0515
E-mail nakasaka@wakayama-med.ac.jp
URL http://www.wakayama-med.ac.jp

—第8回福井県支部学術集会—

当番世話人 福井大学医学部第一外科講師 飯田 敦

- ・テーマ 医療安全への取り組みと現状
- ・日時 平成21年1月31日(土) 14:00～17:00
- ・会場 AOSSA 8階 福井県民ホール(JR福井駅東口)
(福井県福井市手寄1-4-1)
- ・内容
 - ・特別講演 「医療事故・異状死の警察届出
—あなたはどのようにしてその必要性を判断していますか?」
東京大学大学院医学系研究科、医療安全管理学講座 前田正一
 - ・要演演題 「医療安全への取り組みと現状」
 - ・一般演題 ・クリティカルバス展示
- ・問合せ先 福井大学医学部第一外科 飯田 敦
〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町下合月23-3
TEL 0776-61-8375 FAX 0776-61-8113
E-mail axiida@u-fukui.ac.jp

—第9回東京支部学術集会—

学術集会会長 東邦大学医学部社会医学講座医療政策・
経営科学分野教授 長谷川友紀

- ・テーマ 良質で安全な医療提供実現の仕組みづくり
- ・日時 平成21年2月7日(土) 9:30～16:30
- ・会場 東医健保会館(東京都新宿区南元町4番地)
- ・内容
 - ・会長講演 「良質で安全な医療提供実現の仕組みづくり
—個別技術からマネジメントへ—」
東邦大学医学部社会医学講座医療政策・経営科学分野
教授 長谷川友紀
 - ・特別講演 「医療の現代的課題とその解決—歴史に学ぶ—(仮)」
日本医科大学教授 長谷川敏彦
 - ・教育講演1
「医療における危険予知トレーニングの実際と展開」
武蔵野赤十字病院 杉山良子
 - ・教育講演2
「病院におけるBSCの概念と実践」
医療法人社団健育会 竹川節男
 - ・シンポジウム「ITと医療安全(仮)」
「情報システムの活用による医療の質向上と安全確保」
練馬総合病院 飯田修平
 - 「医療の電子化と医療安全
—医療事故情報収集等事業の現況より—」
日本医療機能評価機構 坂井浩美
 - 「ITを用いた医療安全の実践」
NTT東日本関東病院 栗原博之